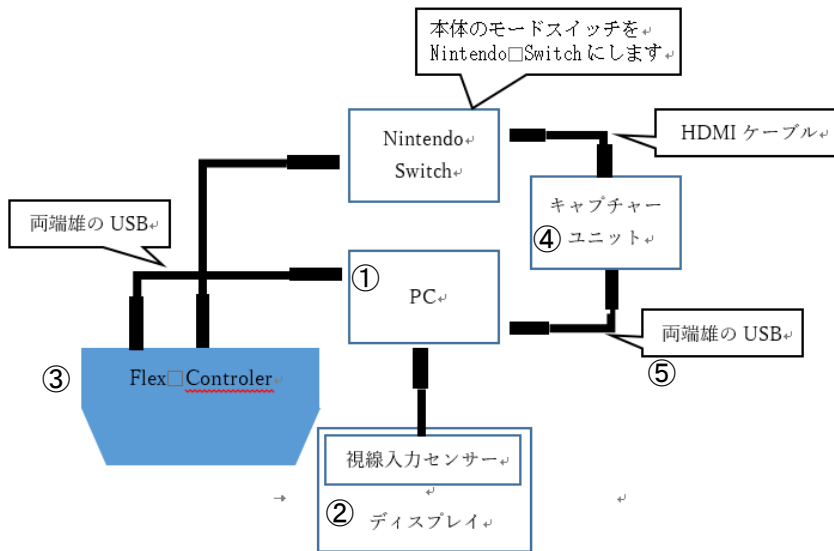


「視線入力で Nintendo Switch ゲームをするには」

準備

- ①パソコン
- ②視線入力センサー（本校では、PCEye5）
- ③Flex Controller（株式会社 HORI 開発）
- ④キャプチャーユニット（ビデオキャプチャーボード（本校では CLASSIC PRO/CHD312 HDMI を利用））
- ⑤両端 USB ケーブル

接続方法



〈パソコン〉

Windows 10 または Windows 11 のパソコン（最近のパソコンであれば大丈夫です）
USB ポートは 3 つ必要です。本校では、セルフパワーの USB ハブを使用しています。
視線入力画面を外部ディスプレイに表示して利用しています。

〈視線入力装置〉

Tobi Eye Tracker 5（本校では、PCEye5）

〈キャプチャーボード〉

ゲーム画面をパソコンに表示するための機械です。

（本校では、CLASSIC PRO/CHD312 HDMI ビデオキャプチャー スルーアウト USB3.0）

設定

- ①パソコンで視線入力機器が使えるようにします。（Tobii Eye Tracker 5）

本校では次のサイトを参考に接続しました。

「Tobii Eye Tracker 5 が届いたので、Windows パソコンで使えるように設定してみました。」

<https://sam-eatlab.blog.jp/archives/23181583.html>

②キャプチャーボードの設定をします。

キャプチャーボードを接続してゲーム画面をパソコンに表示させます。

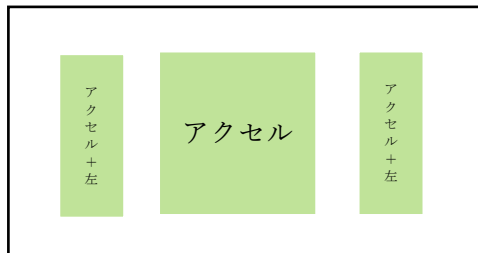
- ・本校では、OBS Studio を利用しています。

③Flex Controller

「Flex Controller 拡張アプリ」を使います。

- ・テクノツール公式サイトに詳しい設定手順がまとめられています。参考にしてください

マリオカート用のプロフィールを用意します。



視線パネルはこのように作成しました。

④キャプチャソフトでゲーム画面を表示させたら、拡張アプリ FCEA の「あそぶ」からマリオカートを選択してゲーム開始します。